



8月5日 名古屋学院大学  
翼館クラインホール

NAGOYA GAKUIN  
UNIVERSITY

## 第6回SONナショナルミーティング2017で快挙!

つばさ つばさかん はばた  
～ 翔飛くん 翼館で 羽撃く ～

飛行機・バス・地下鉄と乗り継いで、徒歩で10分少々、漸く名古屋学院大学白鳥キャンパスに着いた。発表会場のビルに着いた時、そこは「翼館」！思わず「ここは、お前の為の場所だな！」と翔飛君に言ってしまった。時間が無くコンビニで買ったおにぎりを1階のロビーで食べて、4階の会場に上がると有森理事長の基調講演も終わりかけていた。後ろの席で一息ついていると、やがて迎えが来て翔飛君は前の発表者の指定席へ。送り出す時、緊張はしていたが、平静さも保っていた。

発表者は13名いたが、原稿を読むのが一生懸命の子から、普通にしゃべる様に話す子まで色々いたのはSOらしかった。13人の発表者の内9番目で登場した翔飛君。緊張してはいたけど、案外落ち着いていた。夜中までかかって仕上げたという原稿をしっかりと覚えていて、メリハリのついた発表で言いたい事が十分伝わってきた。終盤にはアドリブか(?)直接有森

理事長や細川名誉会長に話しかける場面もあった。

成績発表になり、数人で同じ賞をもらう子達が何組か続いた後、上位3名の発表となった。ここでふと思いついたのは、翔飛君がまだ出てない事！やっぱり良かったんだと思いつつ、じゃあ何位？と言うはやる気持ちもあった。そして、第3位・第2位の氏名が発表された時、翔飛君の名は無かった。と言う事は…。

最後に「第1位、SON・島根 安田翔飛君」と言う言葉を聞いた時には、思わず「やった～！」と心の中で叫び、飛び上がっていた。確かに翔飛君も良かったけど、上位3人ぐらいはそれぞれしっかりした発表だった。その中でまさか1位とは！おめでとう。

その後の懇親会、色々な人から声をかけられて、しっかり主役になっていた翔飛君でした。翔飛君は翼館で見事全国に羽撃きました。

【雲南水泳HC 和久利清治】

# 2017年度SON島根夏季地区大会

## バスケットボール競技

7月16日(日)に雲南市三刀屋文化体育館で開催した夏季地区大会「バスケットボール」には、島根県内から24名のアスリートと90名のボランティアが参加しました。

個人技能競技では、練習で磨いてきたドリブル、パス、シュートのスキルを発揮し、ファミリーやボランティアが見守る中、精一杯競技しました。

午後から“サプライズ”スペシャルゲストとして参加した島根スサノオマジックの山本エドワード選手も競技のサポートに加わり、アスリートにエールを送りました。

チーム競技では「松江レッドファイター」と「雲南ブルーサンダー」のアスリートチーム同士が対戦し、雲南チームが逆転で接戦(22対21)を勝利しました。

最後は島根スペシャルマジック名誉監督の山本エドワード選手とアスリートがチームとなり、ボランティア参加の三刀屋高校バスケットボール部1年生チームと対戦しました。山本選手からパスを受けてシュートを決めたり、大きな声で応援したりと大満足のゲームでした。

5回目となるこの大会では、アスリートのバスケットボール技術の向上だけでなく、素晴らしい個性や積極的な姿勢が多く見られる実りある大会となりました。

大会のご支援をいただいた各協賛企業の皆様、ボランティアの皆様、ありがとうございました。

【雲南バスケットHC 速水久樹】





# 水泳競技

《水泳競技会を終えて！》

8月27日、鹿島総合体育館プールにて水泳競技会が行われました。まずは無事に終わり、安心しました。

毎回プログラムが終わった時にしっかり反省会出来たのが、今回の競技会につながったと思います。

今期はアスリートに目標を考えてもらいました。結果、前回より出来ることが増えてるように感じました。

コーチ陣も2回も勉強の機会があり、それぞれアスリートに思いを伝えようとした楽しいプログラムでした。

競技会では、アスリートの最高のパフォーマンスが発揮出来るようサポートしなければいけないのですが、メンタル・アシスト面での課題を感じました。その時思ったのが「自立」と「支援」との関係の難しさです。

SOの活動に卒業はなく、水泳は高齢になっても続けられるスポーツです。若いアスリートがいれば40代の方もいます。目的もそれぞれです。そんな幅の広い水泳プログラムです。アスリートもボランティアも毎回楽しみに来てくれるように考えていきたいと思いました。

今期お世話になった佐藤先生、村上コーチ、ありがとうございました。

【松江水泳HC 青山砂織】





# SON鳥取・卓球競技会



6月18日(日)に鳥取県湯梨浜町のゆりはま太平園で開催された「SON・鳥取 夏季地区大会 卓球競技会」に参加しました。

鳥根からは、立ち上がったばかりの出雲卓球プログラムから吉野友基さん、川本健太さんの2人のアスリートと青木コーチ。

初参加の競技会で緊張していたのは応援に行った私だけのようで、2人のアスリートの結果は見

事に金・銀メダルに輝く好成績でした！

大会には、鳥取県内から約30人のアスリートが参加、7つのディビジョンにわかれて総当たり戦で競いあいました。

和やかな雰囲気の中、アスリートの気迫あふれるガッツポーズが印象的でした。

【ファミリー委員長 柿木 修】





# 水泳スキルアップ研修

松江、雲南で行っている水泳プログラムのコーチテクニック向上を目指して2月26日、松江市の央道B&G海洋センターで「水泳コーチ スキルアップ研修会」を開きました。

東京から駆け付けていただいたのは佐藤温子(ながこ)コーチ。約30年間、知的障がいや発達障がいのある子に水泳を教えておられ、パラリンピック代表コーチの経験もある第一人者です。

滋賀や鳥取からの受講者も含め、参加した29人のコーチ&ボランティアが日常のプログラムを再現しながら、8人のアスリートへのコーチング指導を受けました。

佐藤コーチは、初めて会ったばかりのアスリートの心をすぐにつかみ、指導を受けたアスリートの動きがみるみる変化。参加したコーチたちを驚かせました。

自信を持ってハッキリ伝える▽身体の動きに合わせたリズムカルな表現がアスリートには伝わりやすい—など、嫌がることはさせない、飽きさせない指導法にコーチは学ぶところが多かったようでした。

佐藤コーチは「今、あなたたちがやっている通りで大丈夫」と励まして下さり、コーチたちは感激していました。

【ボランティア委員長 藤原秀晶】



# バスケットボール・水泳コーチクリニック

6月25日、鹿島総合体育館で水泳には愛媛から村上卓也トレーナー、バスケットは東京から志岐昭学トレーナーを招きコーチクリニックを開催しました。

初めての方を含め、参加者は32名と多くの方に参加いただきました。

それぞれのコーチにより熱心な指導が行われました。今回は更新の方も多く実技指導の内容もスキルアップに対応したものだと思いました。

SOのプログラム指導で大切な事は、基本の繰り返しだとお二人ともおっしゃっていました。

飽きさせずに基本を繰り返す難しさはありますが、クリニックで学んだ事をアスリート指導に生かしていただきたいと思います。

【スポーツプログラム委員長 尾原陽二】





# SO説明会 大田市で開催！



2017年1月15日(日)に大田市民センターで「SON・島根 大田説明会」をしました。

昨年12月の「ふれあいフェスティバルおおだ」での活動紹介を受けて、立ち上げを期待するアスリートやボランティア候補者がたくさん参加されました。

当日は雲南・松江から駆けつけたアスリートやコーチから感想や体験談を話すなど、活動をPRしました。

大田市で活動がスタートすれば、松江、雲南、出雲に続く4地区目となります。

これからも、島根県中に活動が広がるよう取り組んでいきたいと思ひます。



## 第6回SONアスリートストーリー2017発表会

SOでは、アスリート自らが活動の運営に参画するために、アスリート・リーダーシップ・プログラム(ALPs)という活動を推奨、支援しています。

この活動の一環として名古屋で開かれた「アスリート・ストーリー発表会全国大会」に、安田翔飛君を代表として選出しました。

以下は安田君の感想です。



**快挙！安田くん見事1位を獲得！！**

8月5日に名古屋で行われた「ナショナルミーティング」に、和久利コーチと柿木君と参加しました。

全国から13人のアスリートが参加してました。僕の順番は9番目でした。初めはものすごく緊張してましたが、話してだんだん緊張もとけて上手に話せました。細川名誉会長にも「安田君感動したわ」と言われとてもうれしかったです。

結果は13人中1位でした。優勝してとてもうれしかったです。これからの目標は全国大会のバスケ・チーム競技で優勝をして、世界大会で活躍する選手になることです。

【アスリート 安田翔飛】



# トピックス(スポーツプログラム以外の活動などを紹介します。)

## 卓球プログラム交流イベント「たけのこ掘り」

卓球プログラムは平成28年9月から始まり少しずつ参加者も増えて楽しく活動しています。4月23日の練習後には、青木ヘッドコーチのご提案で、出西窯近くにある青木コーチの私有地内の竹林でたけのこ掘りを行うことになりました。

アスリート・ファミリーを中心に呼びかけ、卓球プログラムの初めてのイベントをすることができました。

当日は晴天に恵まれ、予定通りたけのこ掘りが行われました。参加者は、コーチ3名、アスリート5名、未就学でまだ登録していない家族1名を含むファミリー10名の合計19名でした。卓球プログラムを30分早めに終了して、竹林まで移動しました。地図を準備していただき、スムーズに移動できました。

たけのこ掘りは初挑戦の人もありましたが、青木コーチの指導のもと、スコップや鍬を使って30個以上のたけのこを掘ることができました。たけのこを見つけて喜んだり、懸命に掘ったりしました。

その後、すぐにその場で大鍋でたけのこを茹でていただきました。その間にお弁当を食べました。たけのこを囲んで、皮をむいたり、じゃんけんをしてたけのこを選んだりもしました。ファミリーの参加も多く、いい表情でアスリート、ファミリーが参加することができました。

コーチとアスリートやファミリー、またはアスリート同志、ファミリー同志の交流、親睦を深めることができました。  
【ファミリー 遠藤真理子】



## 赤い羽根共同募金結果

2017年度から新しい取り組みとして、島根県共同募金会の「テーマ募金」を行うことになりました。募金活動期間は、1月から3月です。

ファミリーさん、ボランティアさん、運営委員の皆様へ声掛けをして頂きたくさんの方々から募金して頂きました。また、街頭募金も行い、スペシャルオリンピックスの活動を知っていただく良い機会になりました。

お陰様で100名以上の皆様に募金していただき、募金総額約43万円になりました。目標金額を上回り活動費として大切にに使わせて頂きたいと思っております。ご協力ありがとうございました。

(テーマ募金とは使途を明確にした募金参加団体が自ら募金活動を実施する活動のこと)

【財務委員長 糸川恵美子】



## スサノオマジック観戦

山陰スポーツネットワーク様のご好意により、5月14・15日にスサノオマジックの試合を観戦しました。勝てば、B1昇格が決まる大一番!! アスリートも楽しみにしていました。試合は一進一退の激戦。延長戦までもつれ、会場総立ちの盛り上がりとなりました。

その結果、皆の思いが届き見事勝利!! B1昇格を全員で喜び合いました。7月の競技会には、エドワード選手に来て頂き、お祝いを言うこともできました。引き続きアスリートと共に応援し続け、SON・島根も次なる目標の糧にしたいと思います。

【ファミリー 参成佐智子】



# SON島根の活動は企業・団体・個人の皆さまのご支援によって支えられています。 ご協力ありがとうございました。

【順不同・敬称略】

## 2017年度 正会員

|       |       |      |       |       |       |       |       |       |       |
|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 青木 誠  | 青山砂織  | 青山友行 | 浅津博行  | 石原千鶴  | 板持さとみ | 糸賀真由美 | 糸川恵美子 | 今岡克己  | 岩田浩岳  |
| 岩成フミエ | 上田 豊  | 江角 隆 | 遠藤敬一郎 | 大谷 順  | 大野康彦  | 小川真理  | 落合伸一  | 尾原陽二  | 恩田良一  |
| 香川歌子  | 柿木 修  | 柿木節子 | 柿木 昇  | 景山俊太郎 | 陰山義広  | 影山喜文  | 加後 隆  | 門脇純子  | 金津一史  |
| 金築 強  | 栢野和美  | 川島 健 | 木村 順  | 木村律子  | 倉本智伯  | 黒田弘之  | 小林淳一  | 小山 伸  | 酒井しのぶ |
| 酒井博章  | 坂田 学  | 阪本修覚 | 上代弘実  | 新川ひろみ | 矢道 浩  | 矢道安男  | 杉原健二  | 杉山耕一朗 | 周藤克年  |
| 角 智子  | 陶山憲三  | 園山 繁 | 高田真一  | 高田雅生  | 高橋 保  | 高橋真由美 | 田中隆一  | 為石 茂  | 田本昌利  |
| 田原いづみ | 土江博昭  | 土谷明由 | 仲佐 稔  | 中筋豊通  | 中筋廣昭  | 永沼寿夫  | 中村辰真  | 中村真由美 | 野津真澄  |
| 野々内 誠 | 野々村健造 | 橋田貴之 | 長谷川清寿 | 速水久樹  | 速水雄一  | 原田裕司  | 日野要次  | 平井澄子  | 福島瑞枝  |
| 福田賢司  | 福岡和幸  | 福岡良和 | 藤原資之  | 藤原秀品  | 藤原 博  | 藤原ひろみ | 古瀬俱之  | 星野 淳  | 堀江知子  |
| 正木直美  | 増原久子  | 松浦廣行 | 松島栄子  | 松田佳恵  | 松田天史  | 松本圭介  | 三浦加寿子 | 三上 恵  | 三島 治  |
| 参成佐智子 | 村田亜紀子 | 毛利智史 | 安田賢一郎 | 山内秀洋  | 山口知慶  | 山崎正幸  | 山中一平  | 山根睦美  | 山本宏二  |
| 山本美紀  | 吉岡延江  | 若槻和宏 | 和久利清治 | 渡部晴夫  | 渡部仁美  | 渡部博史  | 渡部祐治  |       |       |

## 2017年度 賛助会員（個人）

|      |      |       |       |      |      |      |      |       |      |
|------|------|-------|-------|------|------|------|------|-------|------|
| 青木隼人 | 浅田和弘 | 浅野俊雄  | 足立昭二  | 飯塚真理 | 大屋俊弘 | 岡田尚子 | 尾原智彦 | 恩田仁志  | 梶谷朱美 |
| 加藤智子 | 川島由紀 | 木村康子  | 小林慶一郎 | 酒井恭子 | 境 英俊 | 須谷直美 | 高橋慎治 | 田中千佳子 | 田中久隆 |
| 田中久則 | 田中隆一 | 内藤大輔  | 長島 篤  | 長島美香 | 永長好和 | 生越俊一 | 白石恵子 | 原 祐二  | 福田正明 |
| 保科 勉 | 星野和宏 | 星野美津子 | 細田 実  | 細田若代 | 松浦健吉 | 松浦 豊 | 松林弘美 | 馬庭志津子 | 馬庭博範 |
| 持田裕子 | 森 憲子 | 山根成二  | 吉岡俊朗  | 吉岡亮太 | 吉田聖愛 | 吉田政雄 | 吉野彩音 |       |      |

## 2017年度 賛助会員（企業・団体）

|               |                |                   |              |
|---------------|----------------|-------------------|--------------|
| 株式会社育英商会      | 一畑電鉄株式会社       | 有限会社糸賀製作所         | 株式会社植田建設     |
| 雲南建設株式会社      | 雲南道路サービス株式会社   | NPO法人かしま鹿島総合体育館   | カナツ技建工業株式会社  |
| 協栄金属工業株式会社    | 合銀ビジネスサービス株式会社 | 幸和建設株式会社          | 株式会社山陰合同銀行   |
| サンセイ電機株式会社    | 一般社団法人島根県経営者協会 | 島根トヨタ自動車株式会社      | 有限会社高浜印刷     |
| 武永印刷株式会社      | 中国電力株式会社島根支社   | ティーエスケイ情報システム株式会社 | トップ管工有限会社    |
| トヨタカローラ島根株式会社 | 株式会社中筋組        | 株式会社ネスター          | ネットトヨタ島根株式会社 |
| 株式会社博愛社       | 有限会社深石石材店      | 藤原孝石材店            | 有限会社酒の横戸天狗堂  |
| 株式会社さんわファクトリー | 松江センターボウル      | まなか建設株式会社         | 社会福祉法人四ツ葉福祉会 |

## 2017年度 ご寄付 ありがとうございました。

坂本ドネーションファウンデーション株式会社 坂本精志 ホシザキチャリティクラブ 国際ソロプチミスト出雲 大谷 順 板持さとみ

## 2017年度 夏季地区大会ご協賛 ありがとうございました。

|               |              |                   |             |               |
|---------------|--------------|-------------------|-------------|---------------|
| 株式会社山陰合同銀行    | 株式会社千茶荘      | 株式会社博愛社           | アースサポート株式会社 | 株式会社さんわファクトリー |
| 有限会社高浜印刷      | 株式会社ジェットシステム | 株式会社藤原鐵工所         | 幸陽建設株式会社    | 武永印刷株式会社      |
| 原田トレーディング株式会社 | MCC松江自動車用品商会 | 社会福祉法人ふらっとピーター・パン |             | 株式会社こころスタイル   |
| 和幸冷温株式会社      |              |                   |             |               |

### 法人 団体 個人 会員募集 中

SON島根の活動は法人・団体および個人の皆様からの会費と寄付金によってまかなわれております。どうかご理解協力いただきますようよろしくお願いいたします。

**正会員** 入会金 5,000円 年会費 5,000円

**賛助会員** 個人 一口年3,000円 企業・団体 一口年10,000円

### ボランティア募集

スペシャルオリンピックスの活動はボランティアによって支えられています。アスリートたちと一緒に活動しませんか？関心のある方は事務局 までお問合せ下さい！

### 編集後記

2017年度も沢山のボランティアスタッフやファミリーさん、ご協賛下さいました皆様のご協力で夏季地区大会が行われました。またアスリートストーリーに参加した安田君が1位となるビッグニュースもお伝えすることができました。島根の活動も出雲・大田と範囲が広がろうとしています。少しでも多くの方にSOの活動にご理解ご協力頂ければと思います。最後になりますが、ニュースレターの発行に対し原稿及び写真提供にご協力頂きました皆様に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

【広報委員長 若槻和宏】

《お断り》ニュースレターに掲載を希望されない企業・団体・個人のお名前は割愛させていただきます。

発行/スペシャルオリンピックス日本・島根 広報委員会 発行日/2018年1月31日

〒699-1105 島根県雲南市加茂町宇治303 雲南市加茂文化ホール ラメール内 TEL0854-49-8500 FAX0854-49-6200